

令和8年度 小千谷市立南中学校 1学期の様子 4/7~4/10

4月7日(火) 「春風と共に1学期スタート 新任式・1学期始業式」



令和8年度 1学期のスタートです。

新任式では10名の転入職員を迎えました。新任職員の挨拶の後、生徒を代表し、生徒会長が歓迎の言葉を述べました。今年度は、教職員26名で南中学校の教育活動に取り組んで参ります。(南中学校には、通常18名の職員が勤務し、その他、8名の職員から南中生のために力を貸してもらいます。)どうぞ、よろしくお願いいたします。

始業式では、本年度の南中学校教育方針の中から「本年度の重点目標」と「目指す生徒像」について、キーワードを示しながら、生徒に話をしました。(今回は2年生からキーワード提示の手伝いをしてもらいました。)今年度のキーワードは「可能性」「向上心」「つながる力」「挑戦」です。南中の本年度の重点目標は「自分の可能性を実感し、主体性をもって、目標に挑戦する生徒の育成」です。この目標を達成するため生徒・教職員・家庭・地域が共に歩調を合わせ、一步一步進んでいくことが大切です。今後とも皆様の絶大なるご支援をよろしくお願いいたします。

最後に2年生、3年生の代表が1学期の決意を発表しました。

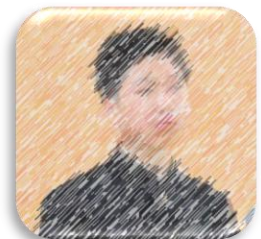
私の1学期の目標は3つあります。

1つ目は勉強です。理由は学習をしても覚えられず、テストに影響してしまったので自分にあった勉強方法を見つけたいからです。

2つ目はワークを計画的にすることです。理由はテスト前にワークを終わらせることができても、提出日の近い日に終わらせてしまい、あまり勉強することができなかつたので、その失敗を生かして2年生ではなるべく早くワークの1回目を終わらせ、その後復習を十分にできるようにしたいです。

3つ目は生活習慣をもっと見直すことです。理由は、いつも帰ってからあまり勉強をせずにダラダラと過ごしてしまっているからです。なので、学習時間の目標を作る工夫をして直していきたいです。

私はこの3つの目標を1学期中に達成し、その後も忘れずに続けられるように努力したいです。



私が2年の3学期に頑張ったことは、修学旅行の実行委員です。2学期から準備を始めました。一人一人のやりたいことが異なる中で全員が楽しめるようにするために、何度も何度も会議を重ねる必要がありました。昼休みや授業の時間など、限られた時間の中で考えるのは、とても大変でした。仕事は、スローガン作りから始まり、きまりづくり、持ち物の検討、会の司会進行など、全体を考えて先を見通した活動が多かったです。当日は、小さなハプニングが起こったり、発熱者が出たりしましたが、楽しく終えられて良かったです。この経験を生かし、またリーダー活動があるときは自分から積極的に挑戦したいです。



3年生で頑張りたいことは2つあります。1つ目は公約達成です。応援団長として、本格的に忙しくなります。私の公約は全校が笑顔で過ごせる学校にすることです。そのために、一人ひとりが笑顔になれる方法を考え、実行していきたいです。そして、まず自分が手本となる行動をしていきます。例えば、毎週月曜日は玄関に立って挨拶をします。明るい挨拶で1週間を始めたいと思います。応援団長として、3年生として、信頼を築いていくために、日々の行動に責任をもって生活したいです。2つ目は受験です。私もとうとう受験生になりました。今まで以上に勉強する必要があります。私は長時間勉強することが苦手なので、まずは少しずつ勉強する時間を増やしたいです。分からない問題があったら、すぐに先生や友達に教えてもらって解決します。ただ勉強するだけでなく、戦略を考え、学習に向かうために身の回りを整え、学習を習慣化していけるように頑張ります。

南小中学校の最高学年として、生活面でも学習面でも目指すゴールとなるような姿を見せられる1年間にします。

4月8日(水) 「南中生としての第一歩!! 令和8年度入学式」



本年度の南中学校入学式を実施しました。在校生や保護者・来賓の皆様と一緒に新入生15名を迎えることができました。式典が始まるとともに緊張した空気が会場いっぱいに広がる中、新入生呼名では一人ひとりが大きな返事で応えながら、南中学校生としての一步を踏み出しました。

新入生を代表し、1年生の男子生徒が、緊張しながらも堂々と誓いの言葉を述べました。また、在校生を代表し、3年生の男子生徒が、温かな口調で歓迎の言葉を贈りました。

新入生を迎え、全校生徒43名で、今年度のスタートです。

4月8日（水） 「5年ぶりにタイムカプセルを開封 令和2年度卒業生タイムカプセル開封式」

岩沢福祉会様、市議会議員様など、地域の皆様の立会いの下、令和2年度卒業生の皆様のタイムカプセルを開封いたしました。このタイムカプセルの取組は、5年前のコロナ禍の中「創立40周年記念を迎えた南中学校の生徒を元気づけたい。」という地域の皆様の思いから始まりました。当時、様々な制限があった中での学校生活は、きっと大変であったと思います。卒業生の皆様は、20歳の自分に向けてどんな思いを綴ったのでしょうか。



この手紙は、5月の「小千谷市 二十歳の集い」に合わせて、令和2年度南中学校第40回卒業生（令和3年3月卒業）の皆様の各家庭に届けられます。第40回卒業生の皆様、どうぞ、地域の皆様の温かい気持ちと一緒に受け取り下さい。

4月9日（木） 「小中合同朝会」「学校生活オリエンテーション」



南小学校、南中学校合同の朝会では、小・中それぞれの転入職員の自己紹介をしました。同じ校舎で過ごす児童生徒と教職員です。小中の全教職員で、小中全校の児童生徒を見えます。

中学校では、学校生活オリエンテーションをし、中学校生活のルールの説明をしました。みんなが気持ちよく、充実した学校生活を送るために気を付けなければいけないことを全校生徒で改めて確認しました。

4月10日(金) 「きびきびとした先輩の姿は、1年生の手本 暁会入会式」



新入生歓迎会・暁会入会式が行われました。生徒会総務の皆さんを中心に2・3年生が、1年生のために当校の学習や生活、生徒会活動や部活動について説明をしました。

この取組を進めるにあたり2・3年生は、前年度から準備を進め、1年生が分かりやすいようにと様々な工夫をしていました。2・3年生のきびきびとした動きに、聞く側の1年生もおのずと真剣に、そして主体的に話を聞いていました。南中学校の良い伝統は、このように引き継がれていくのだと感じました。